

(様式第4号)

上田城南地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田城南地域協議会
2 日時	平成28年5月25日 午前9時30分から午前11時30分まで
3 会場	城南公民館 2階 多目的ホール
4 出席者	相田委員、青島委員、井出委員、小野澤委員、笠井委員、北沢委員、関委員、高橋委員、竹内委員、田玉利貞委員、田玉治實委員、手塚委員、中村委員、牧野委員、宮下委員、柳澤委員、山浦委員、渡辺委員
5 市側出席者	滝沢地域振興政策幹、小林市民参加・協働推進担当係長、神林市民参加・協働推進担当主査、樋口市民参加・協働推進担当主事
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成28年6月6日

協議事項等

会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 会議事項

(1) 部会について

・城南地域における住民自治組織の一本化について、城下地区、川辺・泉田地区ごと意見交換実施。

< 城下地区 >

(委員) まずは委員の意識が同じレベルになるようにした方が良いのでは。

(委員) 交付金の分配が行われるわけだが、大切なことは地域振興である。城南地域で一本化した方が情報共有もでき、市との連携もうまくいくのではないか。

(委員) 城下地区での経過を聞きたい。

(委員) 城下地区において、住民自治組織の体制づくりはかなり進んでいる。

(委員) 川辺・泉田地区は住民自治組織設立に向けた動きが遅れている事を承知しているため、城下地区に追いつけという取組が増えてきている。

(委員) 地域性もあり、課題等が違うので分けた方が良いのでは。

(委員) 地域の様々な問題は、細かな部会で扱えば良いので、城下地区で一本と考えた方が良いのでは。城下地区と全く同じものを川辺・泉田地区が設立しなくても良いのでは。

(委員) まずは一本化し、互いの地区の意見を参考にしながらやっていると勉強になる。地域性が違うから別にするのはではなく、参考にしながら活動することで、結果として城南地域全体を高めることができる。分けないのも一つの方法だ。

(委員) 昨年の話では、城下地区は一本でやるので、早く進めましょうということになっていたはず。

(委員) 10年後20年後の事を考えて決めていきたい。

(委員) 福祉に関しても違いがあるので、部会で地区に分かれるのが良いのでは。城南地域での住民自治組織になるので一本でどうか。

<川辺・泉田地区>

(委員) 一つにした場合と二つに分けた場合のそれぞれのメリットは何か。

(委員) 通学区が分かれている自治会は大変だと思う。

(委員) 城南公民館を中心として一つのほうが良いと思う。

(委員) モデル地区の神科・豊殿地域が城南地域に似ていると思うので、話を聞いてみたい。

(委員) 城南地区で一つであるべきと思うが、城下と川辺・泉田ではカラーが違うイメージがある。

(委員) 理想は一つであるべき。

(委員) 地域性を考えるのであれば、住民自治組織に部会を設ければよいのでは。

(委員) 地区自治連の会議が昨日あり、一本が良いとの意見であった。分かれるとなるとそれぞれ、役員を出すなどの負担がある。二つが良いとの意見はなかった。

(委員) もう少し時間をかける必要があるのでは。

(委員) 悩ましい問題だが、同じ苦勞をするなら1つで立ち上げたほうが良い。

協議結果について、事務局から発表

<城下地区>

(事務局) 協議の中では、一本化したほうが良いという意見や分けて進めたほうが良いという様々な意見が挙がったが、物事は一本で進めるべきだという意見が多く、地域課題は違う訳だが、その点については将来的に部会をつくり対応していくということで、一本化という意見でまとまった。

(委員) 補足で申し上げるが、城下の場合既存で自治組織があるため、城下地区としては分かれたほうが良いという意見もあった。

<川辺・泉田地区>

(事務局) 結論から申しあげると、一本化という意見でまとまった。また、先行している地域の状況を知りたいということで、会長と担当者をお呼びし、お話をお聞きしたいという意見もあった。さらに、地域課題を出し合い、研究しながら活動し、進めていければどうかという意見もあった。

(委員) 以上の結果から、城南地域協議会の意見としては一本化としていきたい。

(2) 地域協議会だよりについて

(事務局) 今年度も広報委員会を設け、地域協議会だよりを発行していきたい。委員構成についてだが、正副会長と井出委員、田玉委員、宮澤委員の5名で今期はお願いしたいがよろしいか。広報委員会委員構成について承認。

(3) その他

・事務局から、平成28年度わがまち魅力アップ応援事業第2回募集開始について連絡

4 その他

次回城南地域協議会

・6月16日(木) 午前9:30から

5 閉会